発行日 2009年3月12日
557号

KBC映像組合新聞

E-mail: kbceizo - uni@r2.dion.ne.jp

１１日（水）の団交で春闘の回答が行われるもベアゼロ。諸要求もゼロ回答。夏季一時金は回答無し。

１２日・１３日は職集期間。
１６日（月）に全体集会を行います。

１１日（水）の１８時から会社と団交を行い、会社から春闘要求についての回答が行われました。団交では、冒頭で会社から回答書（別紙参照）の読み上げが行われた後、組合から質問が行われました。

【以下団交発言より抜粋】

組合：賃金に関する要求で、会社は営業利益が大幅な赤字であるということを理由に挙げているが、具体的な金額を教えて下さい。

会社：今期の赤字については、具体的な数字も確定していないし、株主にも公開していないので、回答できません。世界的な不況で、我が社を取り巻く環境も非常に厳しいものがある。
組合が要求を出すのはもちろん自由ではあるが、現時点では精一杯の回答です。
会社としては雇用の確保と現状維持が責務であると考えています。

組合：夏季一時金についても、現段階では回答できないとのことだが、ある程度の時期は回答してもらえないか？
過去には赤字に陥った時でも、ある程度の時期は示されていたが‥

会社：回答できません。組合がどの時期のことを言っているのかは分からないが、今年の赤字は過去と状況が違う、どの方向を向いても非常に先行きが不透明な状況です。
回答書の回答が全てです。

組合：諸手当に関しても全く改善される回答がなされていないが、それも赤字が原因ですか？

会社：そうです。

会社：有期雇用者に関する要求で、組合は派遣切りのことを言及しているが、これについては判例も出ています。雇用の種類が異なるのだから、契約も異なるということです。
そもそも組合は無条件での正社員化を要求していますが、あなた方（執行部）も入社する際は試験を受けて入社しているでしょう。無条件でというのはおかしいのではないですか？
組合として、そこのところのロジックについてはどう考えているのか？

（裏面に続く）

組合：もちろん私たちも試験を受けて入社している。
有期雇用者の方も、採用される際にある程度の試験は受けているでしょうし、有期雇用者として長く働いているということは、会社にとって必要な人材であるといえるのだから、無条件での採用を求めています。
会社：会社としては、回答書にもありますが一般公募で募集し公平に採用を行います。
組合：では、その試験で有期雇用者に何らかの優遇はしてもらえないのか？
会社：すぐには答えられません。
新卒には新卒の、中途採用には中途採用の魅力というものがあると思います。
組合：以前の団交の中で採用試験について、毎年一度は行うのが理想であるが、少なくとも２年に一度は行いたいと発言していたが、今年は試験を行う予定はあるのですか？
会社：そういう考え方に沿って試験を行わなければならないし、試験を行わないということはありえない。しかし、今の世の中の状況を考えると難しいでしょう。
現時点ではすぐには答えられないが、試験を行う際は通知します。

会社：他にありませんか？
組合：今回の回答はとても納得のいくものではないが、一旦持ち帰って検討します。
【ここまで団交発言より抜粋】

１１日の団交では、会社からＫＢＣ映像は大幅な赤字であるという事実しか説明が行われず、具体的な数字や会社としての今後の方向性についての説明が全く行なわれないまま、ベアゼロの回答が行われ、諸要求についても何ら改善される回答が行われていません。
また、夏季一時金に関しては回答時期すら示されませんでした。
今回の会社の回答を受けて、執行部としては全く納得のいく回答ではないと考えていますが、組合員からの意見の収集を行った上で、今後の方針を決めていきたいと思います
そこで、３月１２日（木）・１３日（金）で職集を行い、職場ごとに今回の回答について協議をしてもらったうえで、３月１６日（月）に全体集会を行い、今後の方針を決定したいと執行部は考えています。
一次回答は非常に厳しい回答が出されましたが、今春闘で成果を勝ち取るためにも団結して頑張っていきましょう！

１２日・１３日は職集期間。
１６日(月)１９時からＫＢＣ会館４階で全体集会を行います。

【　今後のスケジュール　】

３月１２日（木）～１３日（金）	職集期間
３月１６日（月）	一次回答報告集会（１９時～ＫＢＣ会館４階）
３月１８日（水）	争議支援統一行動日
３月２０日（金）	第４回地連委員会（IN 福岡）
３月２５日（水）	労連統一再回答指定日

回答指定日

安定した雇用を勝ち取ることが会社を守ることにつながる